

令和2年5月27日

保護者様

横浜市立笹野台小学校
校長 飯田 雅人

学校再開時（6月）の笹野台小学校における 感染拡大防止に関する取組みへのご理解とご協力をお願い

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。まだまだ先行き不透明な中での学校再開です。さまざまなご心配やご不安を抱えていらっしゃるお子さんや保護者の皆様も多いかと思えます。私たち教職員も同じ気持ちです。

今までに経験のない手探りの中での学校再開ではありますが、子どもたちの健康と安全を第一に考え、次のような取組みを行っていく中で、子どもたちが少しでも早く通常の学校生活を送ることができるようにすることを目指し、6月1日（月）より学校を再開していきます。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○「3つの密」を避けるための工夫について

- ・はじめの2週間は、分散登校を行うことによってクラスの中での人数を20人前後に抑えるとともに、窓開け、エアコン等を適切に使用することによって、教室の換気に努め、教室内での密をできる限り避けるようにしていきます。
- ・体育館等に一度に大勢の子どもが密集することが想定される集会のような活動は行いません。
- ・授業中は、基本前向きの授業形態としますが、グループ活動等を行う必要がある場合は、できる限り一定の距離を保つよう配慮します。
- ・子どもたちの教え合いなどの活動は、できる限り控えます。ただし、教師が個別指導を行う必要がある場合は、お互いにマスクを着用することはもちろんのこと、できる限り短時間でできるように工夫します。
- ・6月中の午前授業の間は、子どもが密になって遊ぶことを防ぐために、中休みは設けず、5分休みのみとします。5分休みごとに、各自で流し場の液体せっけんを使った手洗いをするように声かけをします。

○手洗い、検温、マスクの着用に関する取組みについて

- ・登校時より子どもたちがマスクを着用することができるよう、各ご家庭でご協力ください。また、登校班で集まった際にマスクを着用していないお子さんを見かけたら、マスクをするように声かけをよろしくお願いいたします。もし可能であれば、集団登校中、子どもたちができるだけ密にならないような声かけや無理のない範囲で結構ですので登校に付き添っての見守り等をしていただけると助かります。

- ・登校後は、昇降口で子どもたちができるだけ密にならないように、また検温忘れや健康観察票を忘れた子がいないかも教職員が声かけをします。校舎内に入った後は、教室に入る前に流し場での液体せっけんを使った手洗いを行ってから教室に入るようにします。教室では、担任が待機していますので、健康観察票を担任に提出します。健康観察票を忘れてしまったり、検温をせずに登校してしまったりした子どもに対しては、教室前の廊下や保健室前の廊下で検温をし、発熱がないことを確認してから教室に入るようにします。

○共用部の消毒などに関する取組みについて

- ・毎日子どもたちが下校後、各教室のドアの取っ手の部分やスイッチ類はもちろんのこと、個人の机やイス等をできる限り消毒をして感染拡大防止に努めます。なお、心配なご家庭は、個人用の携帯用アルコールなどを子どもに持たせていただいても結構です。ただし、友だちとの貸し借りはせず、各ご家庭の責任で使うことができるよう、子どもたちに使い方等を伝えておいてください。
- ・接触を少しでも避けることができるよう、原則として配付物は、教師が一人ひとりの子どもに対して個人的に配付します。ノートなどを集める場合にも、子どもたちが友だちの分まで集めるようなことはせず、一人ひとりの子どもが教師に提出するような方法をとります。
- ・図書室で本を借りることは可能ですが、図書室の本を借りることが心配なご家庭は、お子さんと相談をして担任までご連絡ください。個別に対応させていただきます。

○体調不良時の対応について

- ・毎朝の検温は必ず行ってください。（教職員も検温を行ってから出勤しています。）体調不良時は、決して無理な登校はさせないでください。登校後に子どもが体調不良や倦怠感を訴えてきた場合には、37.5度以上の発熱がなくても早退をお願いすることがあります。その場合には、保護者の方のお迎えが必要となりますので、できる限り速やかにお迎えができるよう、各ご家庭での連絡方法等のご確認を再度お願いいたします。

○学習内容について

- ・昨年度末の3月より、臨時休校が続いていたため、学校での学習ができていません。家庭学習のお願いをしてきましたが、できることには限りがあったかと思えます。この臨時休校中、思うように学習を進められなかったことがあってもそれは当然です。家庭学習が思うように進められなかったお子さんがいても、それを心配することなくまずは、子どもたちが元気に登校できるよう、声かけをお願いします。

- ・今後の学習内容については、子どもたちの提出物等から家庭学習の進み具合を確認し、臨時休業中に教職員で考えたカリキュラムをもとに、学年の教員等で共通理解のもと各学年の学習を進めていきます。物理的に本来の時間数が足りないことは事実です。未履修になっている部分に関しては、最初からその部分をやり直すのではなく、今後の学習内容の中で未履修の部分を補っていったり、家庭学習の中で習熟を図っていったりすることで少しずつ補っていきます。また、今後の学習内容に軽重をかける等の工夫をして取り組んでいきます。
- ・分散登校中は、教科の特性上、「国語・算数・理科・社会・生活」の教科を中心に学習を進めていきます。

○心のケアについて

- ・必要に応じて、「子どもたちの心のケアと仲間との関係づくり」のための取組みを行います。何か心配なことがあれば、各担任や児童支援専任、またはスクールカウンセラーまでご連絡ください。

(今後も誰もが安心して学校生活を送ることができるようにするために・・・)

社会の中では、世の中の閉塞感から、必要以上に他人に対して攻撃的になったり、責任を転嫁してしまったりする風潮も見られます。笹野台小学校の中ではそのようなことがないように努めなければなりません。今後、どんなに気を付けていても、人と接触する社会生活を送っている以上、私をはじめ教職員や子どもたちはもちろんのこと、それぞれのご家族の方まで含めると、誰もが新型コロナウイルスに感染してしまうリスクはゼロではありません。感染してしまった人は加害者ではなく、被害者です。自分自身も無症状であるだけで気が付かないうちに感染を広めていっている一人であるのかもしれません。そのことを心にとめて、お互いに温かい気持ちと感謝の気持ちをもって生活を送ることができるよう、私自身も努めています。自分の身の回りで新型コロナウイルスに感染してしまった人が今後出た場合、その人を責めるのではなく、一刻も早い回復を祈り、その場合はさらなる感染拡大防止を第一に考えることができるようにしていきたいと思えます。

上に書いたように学校再開に向けて、できる限りの対策はとっていきますが、感染のリスクをゼロにしますとは言えません。さまざまなご心配やご不安を抱えていらっしゃる場合は、学校をお休みしても欠席扱いではありませんので、学校（副校長まで）にご連絡ください。なお、今後の社会情勢の変化により、学校の対応が変わってくることもありますので、あらかじめご承知おきください。